

取扱説明書 (国内販売用)

■エコノズル

EN-3 (容器差し込みタイプ)

重要

この取扱説明書に示された警告事項および注意事項は必ず守ってください。使用時に不用意な液体の噴出や、噴霧した液体の吸引により重大な身体上の障害を起すことがあります。 ▲印付きの下記マークは、安全上、特に重要な項目ですので必ずお守りください。	
警告	警告内容を怠った場合、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定されることを示します。
注意	注意内容を怠った場合、人が傷害を負う可能性、または物的損害の発生する可能性が想定されることを示します。
重要	この記号は、機械の性能や機能を十分に発揮してお使いいただくために守っていただきたい内容を示しています。尚、本取扱説明書で示す安全事項は、必要最低限のものであります。国や自治体の消防、電気、安全関連の法規、規則又、それぞれの企業や事業所で規則、規定として守るべき事項に従ってください。

この取扱説明書は、安全にご使用いただくために重要な警告、注意事項および取扱い方法について記載しています。
この取扱説明書で扱われている機器は、加湿・冷却機能剤の人体に無害な液体の噴霧用途の商品です。
他の用途には使用しないでください。
ご使用前に必ず本書をお読みになり、取扱方法を十分理解してからご使用ください。
本書はすぐに確認できる場所に大切に保管してください。

重要

当社が製造するスプレーガン、エアブラシ等は使用される国や地域毎によって定められている法令に適合している必要があり、これに違反する場合、販売者およびユーザーが罰せられる場合がございます。当社では各国の法令への対応を現地グループ会社で実施しております。
国内販売店にてご購入いただきました製品を、当該国へ販売および転売した場合に生じる輸入通関や法令違反に伴う罰則、事故による補償におきましては、当社は直接、間接を問わず一切の責任を負いません。

重要仕様

最高使用圧力	0.5MPa
騒音値	70dB(A)
吹付条件	最高使用圧力使用時
測定位置	本製品より後方へ1m 地面より高さ1.6m
使用温度範囲	雰囲気温度5℃～40℃ 流体温度5℃～30℃(液体、気体)

主要仕様

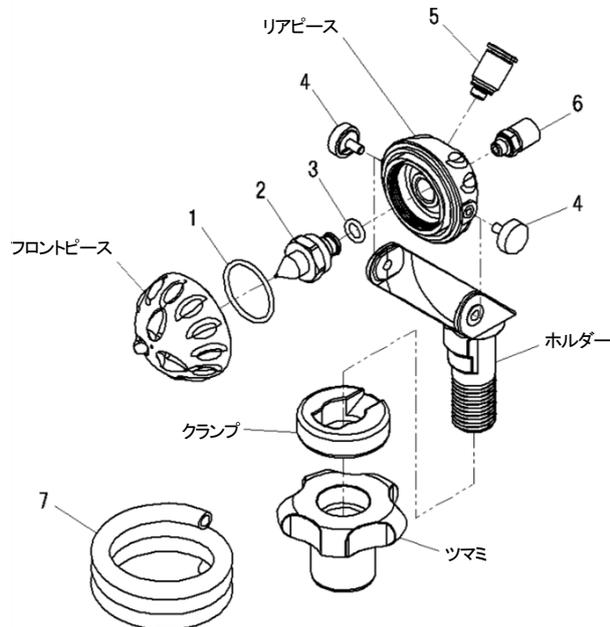
形式	液材供給方式	ノズル		推奨使用条件	空気使用量 L/min	エアチューブ 接続口径 Φmm	質量 g
		口径 Φmm	表示	吹付空気圧力 MPa※1			
EN-3	吸上式	0.5	EN3	0.1	11	外径6 × 内径4	77
				0.2	18		
				0.3	24		

※1 吹付空気圧力は空気を流した時のクイックジョイント入口部での圧力です。

■ 部品名称

No.	品名	数量
◆ 1	Oリング	1
2	ノズル	1
◆ 3	Oリング	1
4	ローレットノブ	2
5	クイックジョイント	1
6	ホースニップル	1
◆ 7	シリコンチューブ (0.5m)	1
8	取扱説明書 (本書)	1

- ◆の部品は消耗品です。
- ◎ 開封時、破損や欠品がないことを確認してください。
- ◎ 欠品、輸送上の損傷がある場合は危険防止のため使用せず、お買い求めになった販売店又は当社支店・営業所までご連絡ください。
- ◎ 部品ご注文の際は、製品形式及び上記No. 品名をご指定ください。
交換用の部品は、製品に使用されている部品と若干仕様が異なる場合があります。



■安全にご使用いただくための警告事項

⚠ 警告 火災と爆発	
<ol style="list-style-type: none"> 引火性のある液体は使用しないでください。 電気機器や配線等に向けてのご使用は避けてください。 水濡れによるショートを起こし、発熱や火花による火災、爆発の危険性があります。 	
機器誤用	
<ol style="list-style-type: none"> 最高使用圧力以上でのご使用は絶対に避けてください。 洗浄、分解、保守作業をする前及び作業中断時には必ず空気の圧力を逃がしてください。 圧力が残っていると、誤動作、液体の飛散により人体に危険があります。 圧力を逃がす方法は、本製品への圧縮空気の供給を停止することにより行います。 有機溶剤等、製品に使用している材質に危険な変質を及ぼす恐れのある液体は使用しないでください。 本製品は耐溶剤設計ではありません。有機溶剤によりチューブが膨潤・変形する可能性があります。 適合性検討のための材質リストを提出する用意があります メンテナンスの際、ノズル先端には触らないでください。 ノズルの先端は細く尖っており、怪我をする恐れがあります。メンテナンス時は手袋の着用をお勧めします。 	
人体保護	
<ol style="list-style-type: none"> 購入後初めてご使用の場合は、内部のゴミ、汚れを取り除くため、中性洗剤で洗浄を行い、清潔な水で洗い流してください。 ご使用前にシリコンチューブ内部も洗浄してください。 エアードライヤやエアフィルタを通したきれいな圧縮空気を使用してください。 人体に接触、吸引する可能性がある場合、圧縮空気中に油分やごみ等が含まれていると人体への危険があります。 噴霧には清潔で人体に安全な液体のみを使用してください。腐敗した水や人体に影響を及ぼす可能性のある液体は使用しないでください。 シリコンチューブや本体接液部は定期的に洗浄してご使用ください。 清潔な液体の使用でも内部残渣により腐食する場合があります。 なお、次のような異常が認められた場合、直ちに使用中止し、新しいチューブに交換してください。 ・傷の有無・・・外面の大きな傷、ヒビ割れ ・硬化、膨潤、ひび割れ、ふくれ等の変化が著しい場合 目や皮膚に異常を感じたら直ちに医師の治療を受けてください。 ほこり等のゴミ、異物が本体に混入した場合は、直ちに使用を停止して異物を除去してください。 絶対に人や動物に向けて直近でスプレーしないでください。 圧縮空気や液体に含まれる不純物により、目や皮膚の炎症など、人体への危険があります。 健康安全上耳栓の着用をお勧めします。 使用条件、作業環境により、騒音値が80dB(A)以上になる場合があります。 	  
その他	
<ol style="list-style-type: none"> 製品の改造はしないでください。 十分な性能が発揮できないばかりか、故障の原因となります。 食品や化学薬品等人体に影響を及ぼす可能性のある液体には使用しないでください。 液体通路内部の腐食による事故発生や異物混入による健康障害の可能性あります。経口製品には使用しないでください。 異常を発見したら直ちに使用を停止して原因を調査してください。異常が解決されるまでは再使用しないでください。 	

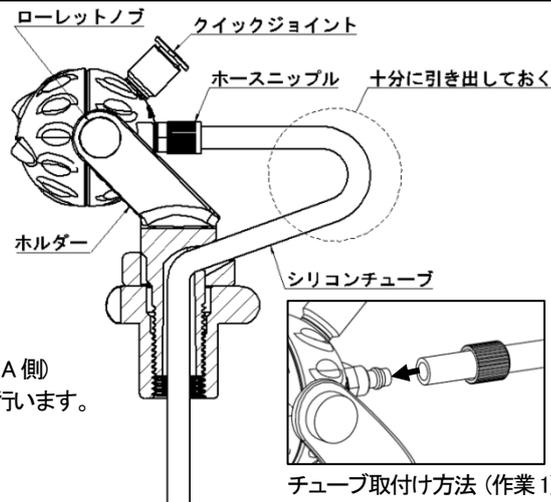
■接続方法

⚠ 注意 ・チューブは、本製品にしっかりと固定してください。 チューブのはずれにより、人体に傷害を及ぼす可能性があります。 ・本製品は定期的に洗浄し、異物や詰りの除去をしてください。 製品内部の腐食による事故発生や異物混入による健康障害の可能性あります。 ミネラル分を含んだ水道水を使用した場合、使用中または使用後にノズル詰まりが発生する場合があります。	
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

作業 1 シリコンチューブをホースニップル(本体刻印F側)へ接続します。
(製品出荷時は外れた状態で同梱しています。)
ホースニップルから袋ナットを一旦取り外し、袋ナットへ通したチューブをホースニップル本体へ取り付けた後、袋ナットを再度ホースニップル本体へ取り付け締めこみます。

作業 2 シリコンチューブをホルダー内部へ通します。(右図を参照ください。)
ホースニップル～ホルダー間のシリコンチューブは途中で折れないように余裕を持って引き出しておきます。
(チューブが折れ曲がると液体の吸上げに支障が出ます。)

作業 3 圧縮空気を供給可能なエアータンク(別売り)をクイックジョイント(本体刻印A側)へ取り付けます。チューブの脱着は必ず圧縮空気の供給を停止した状態で行います。



- 作業 4** 噴霧する液体の入ったペットボトル等の容器(お客様にてご用意ください。)に製品を設置します。
 ペットボトルを使用しない場合はローレットノブを取り外し、リアピースのねじ穴(M3)を使用し、
 お客様準備のステー等へ取付けてご使用ください。
 使用する容器のサイズ、形状、製品の取付け方法により不安定になる場合があります。
 また、空気や液体の噴出による反動、液体残量による容器側の質量、重心の変化により不安定になる場合があります。
 製品及び容器が転倒、落下しないよう、容器の選定や製品の設置方法には十分にご注意ください。

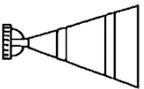
■保守・点検

⚠警告

- ・安全にご使用いただくための警告事項の機器誤用 2 項に従い、圧力を完全に逃がしてから作業してください。
- ・十分理解され、熟達された方が行ってください。

保守時の作業手順	重要
1. 各部の洗浄は中性洗剤で浸した樹脂ブラシで行い、清潔な水で洗い流してください。	1. 本製品の洗浄にシンナーなどの溶剤を使用しないでください。耐溶剤の設計ではありません。溶剤を使用した場合、構成部品の破損の原因となります。
2. 液体通路に残った水分を除去してください。	2. 液体通路内で水が腐敗することにより、健康被害の可能性があります。使用後は液体通路を必ずエアブローするなどして乾燥させてください。

点検箇所	部品交換基準
1. フロントピース、ノズル、その他各部品の穴経路	欠け、つぶれ、変形がある場合は交換
2. Oリング類	変形、摩耗の場合は交換

パターン	原因	対策
 息切れ	1) ノズルとリアピース間の Oリング部(No.3)より空気が混入。 2) ホースニッブル取付け部より空気が混入。	1) ノズルの Oリングを外し、Oリング及びシート部を清拭した上で再度取付けてください。尚、部品にキズがある場合は該当部品を交換してください。 2) ホースニッブルに緩みがないか確認してください。 緩みがあった場合、手締め後にスパナなどの工具を用いて少しずつ増し締めしてください。 締め込み過ぎるとネジ部が破損する可能性があります。ご注意ください。

状況	発生箇所	チェック箇所	原因	調整	清掃	部品交換	製品交換
空気漏れ	フロントピース、リアピース間	フロントピース、Oリング、リアピースのシート部	Oリング、シート面のゴミ Oリング、シート面のキズ、変形		○	○	○
	クイックジョイント	リアピース、クイックジョイントのシート部	シート面のゴミ シート面のキズ、変形 締め付け不良 (平径 25mm の六角レンチを用いて増し締めください)	○	○	○	
		クイックジョイント内部部品	クイックジョイント内のガスケット破損 (クイックジョイント自体を交換ください)			○	
液体出ず	ノズル先端	ノズル	孔の詰まり・ゴミの混入		○		
		フロントピース、リアピース	締め付け不良	○			
		シリコンチューブ	引き出す長さ不足等による折れ、割れ、劣化、詰まり	○	○	○	
		シリコンチューブ、クランプ	クランプによるチューブの潰し過多 (ツマミを回してクランプを緩めてください)	○			

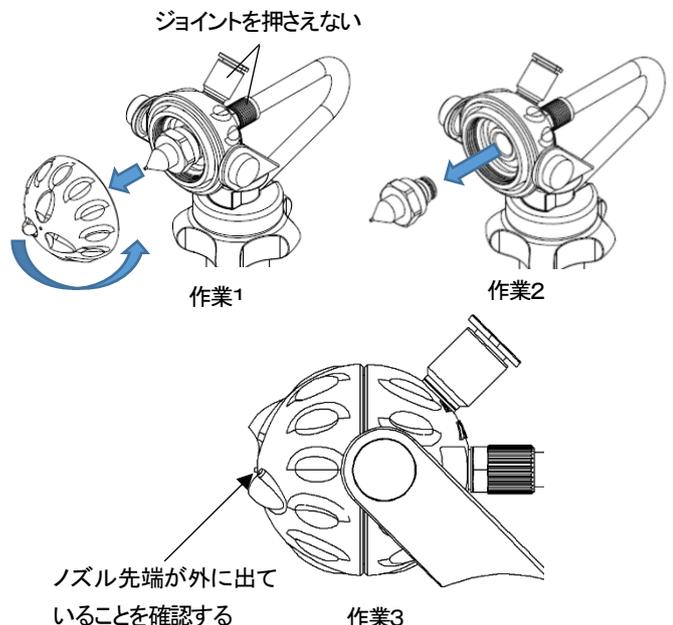
■ノズル分解方法

- 作業 1** フロントピースを正面から見て反時計回りに回転させて取り外します。
 取り外しの際、本体のジョイント類を押さえないようご注意ください。
 ジョイントに大きな力が加わると、部品を破損する恐れがあります。

※フロントピースが固くて回せない場合、付属のシリコンチューブを滑り止めとして使用すると回し易くなります。

- 作業 2** ノズルを真っ直ぐ引き抜いて取り外します。
 ノズル先端は細く尖っておりますので、怪我や破損にご注意ください。

- 作業 3** ノズルとフロントピースの組み立ては上記の逆の手順で行ってください。
 組立後、ノズル先端がフロントピースの中央穴から外に出ていることを確認してください。ノズル先端が外に出ない場合、液体の噴霧に支障が出ます。その場合、フロントピースを増し締めしノズル先端が穴から出るように調整してください。



■ 調節方法

【噴霧開始と停止方法】

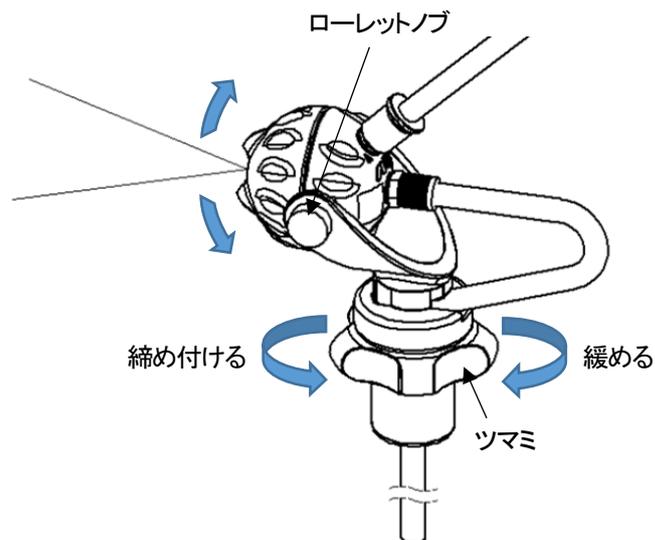
吹付空気圧力は推奨使用圧力以内の範囲に設定します。
圧縮空気を製品へ供給をすると、液体を吸い上げ噴霧を開始します。
噴霧を終了する場合は、圧縮空気の供給を停止します。この時、
液体は自重で下がります。

【噴霧方向調節方法】

噴霧方向は上下角度の調整が可能です。
ローレットノブ(2箇所)を緩め、角度を調整した後締め直します。

【流量調節方法】

ホルダー部はクランプ構造になっており、チューブを潰すことで
液体の噴出量を調整することができます。
ツマミを上から見て反時計回りに回すと、チューブを締め付けて
噴出量が減り、時計回りに回すと緩んで噴出量が増えます。
調整時は製品全体を手で押さえながらツマミを回します。
調整可能範囲は全閉より1回転程度です。
設置面が濡れない程度の噴出量が適正です。



【エアチューブ着脱方法】

エアチューブを取り外すときは、クイックジョイントの開放リング(樹脂部)を
押しながらチューブを引き抜きます。



■ 保証と修理サービス

- ・保証期間は、お買いあげの日から6ヶ月です。
- ・万一、故障の場合は、お買いあげの販売店又は当社支店にご連絡ください。
保証期間中は、無償修理いたします。
- ・次の場合は保証期間内でもお客様のご負担(有償)になります。
 - ・取扱説明書の注意事項を守られなかったことによる故障および損傷
 - ・お客様の取扱上の不注意による故障および損傷
 - ・消耗品の交換・修理
 - ・天災、地変、火災、地震、水害、塩害、落雷、公害などによる故障および損傷
 - ・純正部品以外の部品が使用されている場合
 - ・指定の修理店以外による修理がなされている場合
- ・保証は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan

【免責事項】

本製品の故障または不具合に伴う生産補償、営業補償など二次的、派生的または間接的な損害に対する補償は
いたしかねますのでご了承をお願い申し上げます。

【お問い合わせ先】

<https://www.anest-ivata.co.jp/contact>

土・日・祝日(当社休日含む)にお問い合わせいただいた場合、翌営業日以降のご回答となります。

アネスト岩田株式会社

〒223-8501 横浜市港北区新吉田町 3176
ホームページ <https://www.anest-ivata.co.jp>

取説No. T1170-01
コード No. EN-3-M1